



# 市議会報あやせ

## 平成20年度7会計予算を賛成多数で可決

### 予算総額は425億900万円に

#### 3月定例会

3月定例会が、3月3日から25日までの23日間の会期で開かれました。この定例会では、平成19年度一般会計ほか4特別会計の補正予算、平成20年度7会計予算、小児医療費助成条例などの一部改正、市道路線の廃止・認定、監査委員の選任など、市長から提出された35議案を審議し、それぞれ可決、同意しました。また、議員提出議案では、意見書3件を可決、1件を否決し、決議1件を可決しました(審議結果は8ページに掲載)。陳情は2件を趣旨了承、2件を趣旨不了承と決しました。

#### 施政方針

市長は3月定例会で施政方針演説を行い、平成20年度市政運営の基本的な考え方と主要施策を明らかにしました。その中で市長は、「市政経営のかじ取りを託され、4年が経過しようとしています。この間、私は将来への責任として、持続可能な市政を確立するため、今までの執行重視の行政運営から、成果重視の行政経営への転換に努めてきました。綾瀬の将来性と市民生活の満足度を共に高めるといふ目標を、市民・議会・職員で共有しながら行動したことで、一定の成果を生み出すことができました。市制施行30周年を迎える節目の年を、新たな発展の契機とするため『つなごう手をつなごう未来へ』をキャッチフレーズに、市民の皆さんと手をつなぎ、未来の綾瀬市へとつなげていきたいと思っております。今年度は『活気ある綾瀬』『一人一人に思いやりのある綾瀬』『一人一人に思いやりのある綾瀬』の実現に向け、包括的予算配分を行い、各事業部門が現場感覚で議論し、自らの権限と責任で予算編成をしました」と述べています。

4月6日、城山桜まつりが開催されました。桜吹雪の舞う中、ヒーローに手を振って応援する子どもたちなど、多くの人でにぎわいました。



また、その主な施策としては、図書館指定管理制度による民間委託、寺尾天台自治会の活動拠点となる自治会館の建設、通学児童の安全確保としてスクールゾーン内通学路の交差点前後の路面をカラー舗装、教育環境の充実のための、綾瀬・春日台両中学校への武道場建設、小学3年

生修了までの入・通院と小学4年生から中学卒業までの入院に要する医療費(保険適用分)の自己負担分の全額助成、(仮称)稲荷山運動公園整備事業、市民への環境啓発と新エネルギーの普及のための、市役所への太陽光発電設備の設置などです。

#### 予算

平成20年度は一般会計予算244億3000万円を柱に7会計予算総額425億900万円が提案され、「活気ある綾瀬」「一人一人に思いやりのある綾瀬」の実現に向けた施策を重点項目として、堅実に市民生活を重視した内容とされました。

#### 条例

○綾瀬市重度障害者医療費助成条例の一部を改正する条例  
老人保健法の改正に伴い、必要な改正をするものです。  
○綾瀬市小児医療費助成条例の一部を改正する条例  
小児医療費助成の拡充を図るため、必要な改正をするものです。

○綾瀬市介護保険条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例  
介護保険法施行令と介護保険の国庫負担金の算定などに関する政令の一部を改正する政令の改正に伴い、必要な改正をするものです。  
○綾瀬市国民健康保険条例の一部を改正する条例  
地方税法などの改正に伴い、必要な改正をするものです。

○綾瀬市国民健康保険条例の一部を改正する条例  
国民健康保険法の改正に伴い、必要な改正をするものです。

○綾瀬市市営住宅管理条例の一部を改正する条例  
市営住宅から暴力団員を排除し、入居者と周辺住民の生活の安全と平穏を確保するため、必要な改正をするものです。

○綾瀬市奨学金条例の一部を改正する条例  
奨学金の額を改定するため、必要な改正をするものです。

○中国残留邦人等の円滑な帰国の促進及び永住帰国後の自立の支援に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例  
中国残留邦人等の円滑な帰国の促進及び永住帰国後の自立の支援に関する法律の改正に伴い、必要な改正をするものです。

#### 補正予算

補正予算は、一般会計(第4号)、老人保健医療事業特別会計(第1号)、下水道事業特別会計(第1号)、深谷中央特定土地画整理事業特別会計(第1号)、介護保険事業特別会計(第4号)の5会計総額で1億7875万円増額するものです。

#### 市道路線の廃止・認定

道路整備事業、払い下げ、開発行による廃止3件と寄付による提供、

道路整備事業、開発行による帰属、県からの移管などによる認定9件です。

#### 工事請負契約の締結

平成19年度(仮称)稲荷山運動公園整備工事(その1)(その2)の2件です。

#### 人事案件

○監査委員の選任について  
篠崎徳治氏(吉岡)を選任することに全会一致で同意しました。

#### 議員提出議案

○道路特定財源の確保に関する意見書  
現行の道路特定財源の暫定税率を維持し、関連法案を年度内に成立させることを求めるものです。  
○道路特定財源の一般財源化及び道路関係諸税の暫定税率廃止を求める意見書  
地方に十分な自主財源を保障した上で、道路特定財源の一般財源化と道路関係諸税の暫定税率廃止を行うよう求めるものですが、否決しました。

○海上自衛隊艦艇による衝突事故の原因究明と再発防止策を講ずることを求める意見書  
海上自衛隊艦艇と漁船との衝突事故に関し、事故原因の徹底究明と再発防止を求めるものです。  
○医療費助成制度の維持を求める意見書  
県の医療費助成制度の維持を求めるものです。

○沖縄県における米兵による女子中学生暴行事件に対する抗議決議  
沖縄県における女子中学生暴行事件や米軍に起因する、相次ぐ事件・事故に関し、米軍当局と関係機関に対し、抗議するとともに、基地を抱える本市として在日米軍人・軍属の一層の綱紀粛正を図ることを求めるものです。

可決した4件は、関係機関に提出しました(意見書と決議は6ページに掲載)。